

居住支援 から始まる まちづくり

2024. 1. 29 MON

14:00~16:00 (開場13:30~)

群馬県公社総合ビル 大ホール (群馬県前橋市大渡町1-10-7)

住む人も貸す人もご近所さんも安心できるためには？

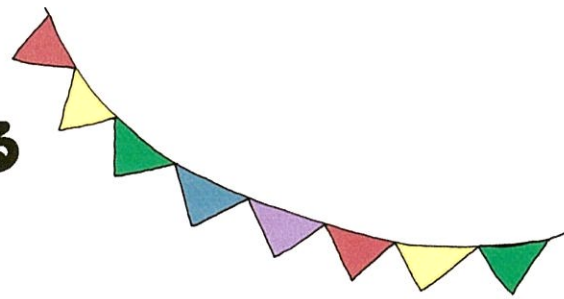
特定非営利活動法人 抱撲 奥田 知志 氏

講演内容

- だれも孤立することなく、助けてと言えるまちづくりについて
- 不動産、支援者、行政など皆にメリットがある居住支援を通じた社会の持続可能性について
- 自立支援居宅協力者の会・支援付き住宅など不動産会社や居住支援法人の協働事例の紹介

主催 群馬県居住支援協議会、群馬県居住支援サービス連絡協議会

居住支援 からはじまる まちづくり



2024. 1. 29 MON
14:00~16:00
(開場 13:30~)

群馬県公社総合ビル 大ホール
(群馬県前橋市大渡町 1-10-7)

お申し込みは
こちらから➔



- 申込み締切 令和6年1月25日
- 参加無料
- 現地定員 300名

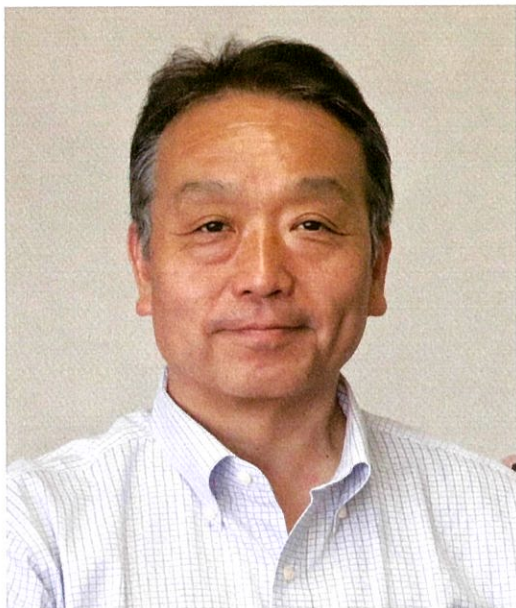
居住支援

ってなに？

居住支援(きょじゅうしえん)とは、入居先確保が難しい人の住まい探しに協力するだけでなく、入居後の定期的な見守りや退去後の家財整理など、入居前から退去時までの切れ目ない支援をする取組のことです。

本講演会では、不動産会社のチーム「自立支援居宅協力者の会」、居住支援法人によるサブリース「支援付き住宅」などモデル的な実践事例などを通じ、居住支援による持続可能なまちづくりについて学びます。

登壇者紹介



奥田 知志(おくだ ともし)

NPO法人抱樸理事長、東八幡キリスト教会牧師

1963年生まれ。関西学院神学部修士課程、西南学院大学神学部専攻科をそれぞれ卒業。

九州大学大学院博士課程後期単位取得。1990年、東八幡キリスト教会牧師として赴任。同時に、学生時代から始めた「ホームレス支援」に北九州でも参加。事務局長等を経て、北九州ホームレス支援機構(現 抱樸)の理事長に就任。これまでに3700人(2022年12月現在)以上のホームレスの人々の自立を支援。

著書:「『逃げおくれた』伴走者」(本の種出版)、「助けてと言え
る国へ」(茂木健一郎氏共著・集英社新書)、「ユダよ、帰れ」
(新教出版社)、「伴走型支援」(有斐閣)等



お問合せ 群馬県 県土整備部 住宅政策課
TEL 027-226-3525
E-MAIL juusei@pref.gunma.lg.jp